

義援金ありがとうございます

稻美町共同募金委員会に寄せられた義援金は、中央共同募金会へ送金し被災された方へ配分されます。(義援金は寄附金控除対象)

【受付場所】
稻美町社会福祉協議会 事務局
平日8:30~17:15 ☎079-492-8668

令和6年能登半島地震災害義援金

受付期間: 令和7年12月26日(金)まで
(R7.11.12~12.8受付分)

氏名(敬称略・受付順)	金額
株林工務店	¥10,000
稻美中学校	¥7,783
稻美中学校・稻美北中学校 合同街頭募金活動(11/28)	¥9,050
匿名	¥5,000

令和7年大分市佐賀関地域大規模火災義援金

氏名(敬称略・受付順)	金額
稻美町民生委員児童委員協議会	¥40,406
匿名	¥10,000

VOICE

いつも温かいご支援をいただき心より感謝申し上げます。

ご協力いただくお気持ちが地域を支える大きな力となります。

善意の預託ありがとうございました

(令和7年11月受付分)

金 銭 寄 附	氏名(敬称略)	金額	内 容	
			内 容	内 容
金 銭 寄 附	匿名	¥10,000	寄附	
	稻美町盆栽同好会	¥5,531	寄附	
	稻美コープ委員会	¥20,000	寄附	
	JAにじいろふあ～みん お野菜グランプリ商品売上金	¥4,950	寄附	
物 品 預 託	氏名(敬称略)	物 品	内 容	内 容
			内 容	内 容
	匿名	食品多数	寄附	
	匿名	米30kg	寄附	
	西山自治会	衣類1点	寄附	
	(株)マルアイ	食品55kg	寄附	
	味村 孝彦	書き損じはがき169枚	寄付	
	匿名	食品20kg	寄付	
	旭食品(株)	食品20kg	寄付	
	匿名	米10kg	寄付	
	丸尾建設(株)	焚き木30kg・大しゃもじ(ポン菓子用)	寄付	
	ファミリーマート稻美五軒屋店・稻美蛸草店	食品15kg	寄付	
	魚住 秀一	介護用品	寄付	
	匿名	米9kg	寄付	
	匿名	もち米60kg	寄付	



新しい年が始まりました。皆さんはどうなお正月を迎えたでしょうか。社協では今年も、地域の小さな気づきや「ちょっと困った」に寄り添いながら、支え合いのパスをつないでいきたいと思います。日々の活動や季節の風景は、インスタグラムでも発信しています。右のQRコードからご覧いただけますので、ぜひお気軽にのぞいてみてください。寒い日が続きますが、どうぞあたたかくしてお過ごしください。本年もよろしくお願ひいたします。(F.K.)

■オープンかふえ(みんなの居場所事業) 原則毎月第2金曜日 10時~11時30分 障害者ふれあいセンター 予約不要
100円要
■生きづらさを抱える成人をもつ親のつどい 原則毎月第2水曜日 10時~12時 障害者ふれあいセンター 予約不要
■いろとりどり(こどもの療育と支援を考える会) 原則毎月第3木曜日 10時~12時 予約不要



月刊広報

ひとりぼっちをつくらない地域づくり

編集発行 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稻美町加古4369-3

障害者ふれあいセンター内

TEL(079)492-8668 FAX(079)492-9170

稻美町社会福祉協議会キャラクター
まいまいるちゃん(左) コスティアちゃん(右)

令和8年(2026)

1月号
NO.352

稲美の社協さん



稻美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稻美町加古4369-3

障害者ふれあいセンター内

TEL(079)492-8668 FAX(079)492-9170

QRコード

LINE QRコード

ご協力ありがとうございました 赤い羽根共同募金

今年度も、赤い羽根共同募金にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。
皆さまから寄せいただいた募金は、兵庫県共同募金会を通じ、町内の地域事業や兵庫県内の施設・団体の活動に活用させていただきます。

**令和7年度共同募金総額
4,428,092円**

(R7.12.4現在)

戸別募金	3,347,560円
学校募金	68,521円
法人募金	851,000円
職域募金	123,787円
街頭募金	31,947円
その他	5,277円

「住み慣れた稻美町で暮らしたい」を応援しませんか

勤務地：いなみ訪問看護ステーション
仕事：訪問看護業務及び不隨する業務
資格：正看護師
普通運転免許（AT車限定可）
臨床経験3年以上ある方が望ましい
賃金：1回60分4,700円
(試用期間3か月3,700円)
1回30分2,000円
(試用期間3か月1,600円)
訪問交通費1回300円
時間：1週間に38時間45分を超えない範囲で事前に提示
休日：土日祝（原則）

勤務地：訪問介護事業所スマイル173
仕事：利用者宅での訪問介護業務
資格：介護職員初任者研修
(旧ヘルパー2級)以上
介護業務の経験があれば尚よし
普通運転免許（AT車限定可）
賃金：賃金表による
例) 生活援助(60分) 1,250円
(試用期間3か月1,055円)
身体介護(60分) 1,700円
(試用期間3か月1,360円)
処遇改善手当別途支給、
訪問交通費1回300円
時間：9:00～18:00の間の2～5時間程度
曜日等応相談

相談してみませんか

弁護士相談 予約☎079-492-8668 (開催前日正午まで)

法律全般の相談を弁護士がお聞きします。(1枠30分、4枠まで)

相談日時) 原則毎月第2木曜日 13:00～15:00

相談場所) 障害者ふれあいセンター2階

1月15日(木) 第3に変更
2月12日(木)
3月12日(木)

司法書士相談 予約☎079-492-8668

司法書士法に定める範囲の相談を司法書士がお聞きします。

登記、相続、遺言、成年後見、離婚など(1枠30分、3枠まで)

相談日時場所) 原則毎月第1木曜日 総合福祉会館

原則毎月第3木曜日 母里福祉会館

いずれも13:30～15:00

1月1日(木) 祝日のため休み
1月15日(木)
2月5日(木)
2月19日(木)
3月5日(木)
3月19日(木)

■暮らしの法律相談・弁護士相談 原則毎月第2木曜日13時～15時 障害者ふれあいセンター 次回相談日
前日12時迄の予約要(先着4名)

■暮らしの法律相談・司法書士相談 原則毎月第1・3木曜日13時30分～15時(第1) 総合福祉会館(第3)

母里福祉会館 前月1日から予約受付

■障がい者基幹相談支援センター 相談随時 月～金曜日 8時30分～17時15分 祝日除く ☎079-492-5577

参加者募集 つどい場はじめセミナー 『あそびが生まれる みんなの居場所づくり』

居場所やイベント、会議など人が集まる場所だから、ルールを決めなきや、トラブルが起きないようにしなきや、みんなを私が楽しませなきや。そうやって一生懸命になるほど、なんだか息苦しくなっていませんか?みんなが「楽しかった~」と帰れる場所をつくるにはどうしたらいいか、一緒に考えましょう♪

日 時：2月23日(月・祝) 10:30～12:00

場 所：いきがい創造センター 2階 多目的室

講 師：西川 正氏

(NPO法人ハンズオン埼玉副代表理事。岡山県真庭市立中央図書館長。「おとうさんのヤキモタイム」キャンペーンなどコミュニティを育むためのさまざまなプロジェクトを提案してきた。大学等で非常勤講師。著書に『あそびの生まれる時～「お客様」時代の地域活動コーディネーション』(ころから)等。)

問 合：稻美町社会福祉協議会 ☎079-492-8668

参加者募集

要約筆記ひだまり主催

和紙のおりぞめ体験

和紙を折って染めて、世界にひとつだけの模様をつくりませんか?

開いた瞬間、やさしい色がふわっと広がる癒しの時間です♪

日 時：2月26日(木)

10:00～12:00

場 所：障害者ふれあいセンター

2階 多目的室

講 師：水由 紀代子氏

(播磨町地域交流館にて
「おりぞめくらぶ」を毎週開催)

定 員：10名(先着順)

参加費：300円

(材料費、お茶代込み)

締 切：1月30日(金)

申 込：稻美町社会福祉協議会

☎079-492-8668

参加者募集 稲美町手をつなぐ育成会主催

兵庫県手をつなぐ育成会 出前研修会

知的障害がある人の暮らしとお金

学校卒業後の進路や暮らしとお金は大きく変わります。お子さんの将来の暮らしとお金のシミュレーションを行い、どんな備えが必要か、今から何ができるのかを学びましょう。

日 時：2月14日(土) 10:30～12:00

場 所：稻美町いきがい創造センター

1階ワーキングスペース(加古郡稻美町国岡1-1)

講 師：又村 あおい氏(動画視聴)

(一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会常務理事兼事務局)

野田副理事長(公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会)

申 込：下記①～④を明記の上、LINE・メール・郵送にて。

①2/14研修会申込②参加者氏名③電話番号④お子さんの年齢・学年・学校園名

※1月24日(土)締切

※保護者以外の方も参加可。(ご職業と参加動機要)

※郵送先 〒675-1105 加古郡稻美町加古4369-3

障害者ふれあいセンター内

稻美町手をつなぐ育成会事務局



参加費：無料

後 援：稻美町社会福祉協議会

ふくし豆知識

手話と要約筆記でつなぐ コミュニケーション

耳の不自由な方とのコミュニケーションには、手話や要約筆記など、さまざまな方法があります。

手話は、手や体や表情で言葉を表す方法で、耳が聞こえない方にとって欠かせない手段です。

要約筆記は、話の内容を文字で簡単にまとめて伝える方法で、特に中途で聞こえにくくなつた方や会議・イベントの場で役立ちます。

どちらも相手の状況や希望に合わせて使うことで、会話がスムーズになります。

また、ゆっくり話す、書きながら確認する、表情やジェスチャーを意識するなど小さな気づかいが安心の地域づくりにつながりますね。

参加者募集 赤い羽根共同募金配分金事業

耳の日のつどい

心でつながるコミュニケーション

～手話が教えてくれたこと～

聞こえる・聞こえないに関わらず、誰もが安心してつながれるまちへ。手話を通して見える“心でつながるコミュニケーション”と一緒に考えてみませんか。

今回の講演では、竹中氏が手話の世界に導かれたきっかけから、これまでの歩み、そして多くのろうあとの出会いや交流を通して感じてきたことをお話しします。

手話通訳士として現場に寄り添い続けてきた中で生まれた、心に残るエピソードや気づきをぜひお聞きください。

日 時：3月7日(土) 10:00～11:30

場 所：稻美町立加古福祉会館 集会室(稻美町加古4369-3)

講 師：竹中 芳子氏(手話通訳士)

定 員：30名

参加費：無料

申 込：不要